

第四百十回 参議院 商工委員会 會議 録 第八号

平成九年四月三日(木曜日)

午前十時開会

委員の異動

三月二十八日

千葉 景子君

補欠選任
薬科 満治君

三月三十一日

竹村 泰子君

補欠選任
今井 澄君

出席者は左のとおり。

委員長
理事

木宮 和彦君

吉村 剛太郎君

片上 公人君

前川 忠夫君

委員

大木 浩君

倉田 寛之君

斎藤 文夫君

中曾根 弘文君

林 芳正君

加藤 修一君

木庭健太郎君

平田 健二君

梶原 敬義君

今井 澄君

薬科 満治君

山下 芳生君

国務大臣

通商産業大臣

政府委員

資源エネルギー庁長官

江崎 格君

事務局側

常任委員会専門員

里田 武臣君

本日の會議に付した案件

○新エネルギー利用等の促進に関する特別措置法案(内閣提出、衆議院送付)

○委員長(木宮和彦君) ただいまから商工委員会を開会いたします。

委員の異動について御報告いたします。

去る三月二十八日、千葉景子君が委員を辞任され、その補欠として薬科満治君が選任されました。

また、去る三月三十一日、竹村泰子君が委員を辞任され、その補欠として今井澄君が選任されました。

○委員長(木宮和彦君) 新エネルギー利用等の促進に関する特別措置法案を議題といたします。

政府から趣旨説明を聴取いたします。佐藤通商産業大臣。

○国務大臣(佐藤信二君) 新エネルギー利用等の促進に関する特別措置法案につきまして、その提案理由及び要旨を御説明申し上げます。

我が国は、これまで石油代替エネルギーの導入に努めてきたところでありますが、依然として我が国の石油依存度は先進国の中で高い状況にあります。こうした事情に加え、近年、内外におけるエネルギー消費量の著しい増加が見られ、今後ともアジア諸国を中心とする発展途上国でのエネルギー需要の急増が予想されること、大量のエネルギー消費が環境に及ぼす影響に対する懸念が高まっていること等、エネルギーをめぐる経済的社会的環境に変化が見られています。このような状況の中で、脆弱なエネルギー供給構造を有する我が国としては、資源制約が少なく環境負荷の面で

ようお願い申し上げます。

以上です。よろしくお願いたします。

○委員長(木宮和彦君) 以上で趣旨説明の聴取は終わりました。

本案に対する質疑は後日行うこととし、これにて散会いたします。

午前十四分散会

平成九年四月二十一日印刷

平成九年四月二十二日発行

参議院事務局

印刷者 大蔵省印刷局